

# 株式会社 アールエフ



代表取締役社長  
丸山 次郎

長野県  
長野市中御所3

1998年(平成10年)設立  
026-225-7700  
<http://www.rfsystemlab.com/>

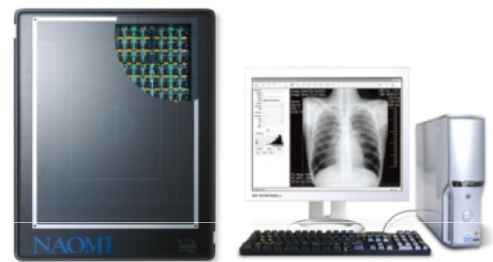
CCD技術で  
医療・工業界を変革する  
研究開発型メーカー

新方式のCCD技術を使用したデジタルX線センサーは、国内シェア約50%でNo.1。ワイヤレス口腔内カメラは、米国において高評価。国内の歯科医院の5件に1件がユーザー。

## 医療デジタルX線センサー「NAOMI」

同社が開発した医療デジタルX線センサーは、デジタル情報としての保存性、加工性、編集性に加え、低被ばくを実現。現像液やフィルムが不要になるなど、資源消費抑制にも貢献している。医療現場でデジタル化が進む中で、デジタルX線製品は非常に高額だったため、一般診療所ではほとんど普及していなかった。そこで同社は、一般診療所での導入を想定し、複数のCCDを組み合わせて利用するMulti CCD Detector方式(※)を開発。価格を約1/3に抑え市場に投入した。発売からわずか2年で、2007年度、2008年度ともに国内シェアNo.1を保持している。

(※) 12個のCCDを1ユニットとして、複数のカメラを組み合わせ、画像を取得する方法。同社独自の画像取得技術。



## 歯科用口腔内カメラ

1997年に世界で初めてのワイヤレス口腔内カメラをつくったのが、同社。患者に「みてわかる安心」を提供する、新しいインフォームド・コンセントのかたちとして、口腔内カメラの先進国、米国で、06年には「ベスト口腔内カメラ」、07年には「診療になくてはならないカメラ」との評価を得た。国内でも歯科医院の5件に1件がユーザーと、着実にシェアを伸ばしている。



## 工業・産業用機器(工業用X線センサー・工業用内視鏡)

工業用内視鏡シリーズは、撮影から保存までを一台で可能にし、携帯性・機動性を追及している。また同シリーズは、一般市場価格の約1/5の低価格で販売。同社の手がける製品は工業用X線センサーとあわせ、「低価格・高性能」を軸に非破壊検査の潜在市場を開拓しながら裾野を拡大している。

